

鈴木 のりこ応援団だより

女性を議会に!!

2022年 秋闘号

(第96号)

発行：のりこ応援団

連絡先(鈴木) TEL 57-0450

FAX 54-88



秋色のバスケットは一杯に ～花、芸術・芸能、音楽、旅、味覚～

災害対策 産廃 財政 コロナPFIと

✓西尾の古刹(お寺)で「音楽コンサート」「素人寄席」が、
✓カモネギーホール(個人所有)で「音楽コンサート」など、
アチコチでお楽しみが・・・サア、マスクして出かけましょうか!?

撮影：のりこさん

●一色町・普元寺10月22日
のりこホームページ
<http://www.noriko.to/>
ホットな情報を更新中!

議会には喝を!
市民には真実を!!

✓熱海の土石流災害に学び「土砂等の埋立て規制」を求める！

○昨年7月の熱海の土石流災害…死者27名・
行方不明1名という悲惨な事故がありましたね。
この夏も線状降水帯による災害が続くなか、
その記憶は鮮明です。

○「土砂等の埋立てによる土壌

汚染・災害発生の防止に

関する条例(以下残土条例)」

が正式名称の条例ですが、

この災害以降、引き金となった
建設廃棄土砂は「残土」といわれ、

全国でも規制する条例が次々に作られたり見直されています。(三重県の条例がGood！)

○もちろん、本市にも同条例はあるのですが、これが全く今の時代に合っていないのです。

○そこで、現状に合った「残土条例」とするよう改正を求めました。



残土条例は、全国で376自治体が制定していますが、なかでもお手本となるのが「三重県の条例」。以下の①～④をすべて取り入れており、持ち込まれる土砂の発生場所や容量などもきびしくチェックできる体制です。

のりこ： 市民の生命と財産を守るため市として出来ることを進め、より良い内容にしないか？

- ①現在の「届け出制」を「許可制」にすべきではないか？
(許可制になれば「許可取り消し」も可能です)
- ②産廃と同じように「排出者責任」を問えるようにすべきでは？
- ③県外からの土砂搬入を禁止、県内で発生した土砂に限るべきでは？
- ④罰則規定を設け、悪質な業者に対応できるようにすべきでは？



市長： 条例の改正は必要だと思う。

- ①許可制にする改正は必要不可欠。当然、許可取り消しもできることになる。
- ②多々ある先進例を参考にしたい。
- ③首都圏の多くは県内土砂に限っており、効果を上げている。研究していきたい。
- ④愛知県内の18の条例のうち15に罰則規定がある。取り入れたい。

のりこ： 改正の考え方は理解されたと思うがどうか。時期も急ぐべきでは？

市長： 今より実効性のある内容にする必要がある。先進例を調査し、しっかりした条例をなるべく早く、3月の議会上程を目標に考えていきたい。



吉良町駿馬に産廃不法投棄…令和4年

「産業廃棄物」については、国の法律があるので警察が取り締まれるのですが、「建設土砂」「残土」には全く規制がなく、野放し状態のため、不法投棄に歯止めが掛けられず、全国で災害や土壌汚染を引き起こす要因になっているのです。

本市でも、令和4年の吉良町駿馬の企業誘致の現場では、不法投棄(8ヶ所)の土砂片づけの際、1ヶ所は産廃が混入して分別不能。その処理にかかった費用(全額を市が負担)は1億8千万円に及びました。

防御できる対策はひとつずつキチンとやっていきましょう！！

🎵 コロナ禍、西尾市民病院は頑張っています！！



第7波の収束はまだまだ見えないものの、一昨年来、西尾市民病院がPCR検査体制の強化や、患者の受入拡大に頑張ってきたことは、皆さんもご承知のことと思います。地域に欠かせない存在として評価しつつ、近況をご紹介します。

令和3年度の状況は・・・

- ✿ 医師確保が長年の懸案でしたが一挙に7名も増え、前年の49名から56名に！！内訳は、婦人科・皮膚科・脳神経外科・脳神経内科が各1名。それに外科2名、奨学金を受けた研修医が3名です。特に、脳神経内科では認知症やパーキンソン病等に対応…入院もできるようになったそうです。
- ✿ 令和2年下半期に導入された「デュアルエナジーCT」はAI技術搭載により低被ばくで高画質が得られるスグレもの。特に心臓の検査では効果が大きく、検査数は前年の倍の452件ですって（大学病院以外では全国初の導入だそうです）。
- ✿ 医師だけでなく多職種のスタッフが連携してチーム医療。[緩和ケア] [認知症サポート] [感染対策] [栄養サポート] etc 1人の患者さんに専門職が連携して対応しています。
- ✿ キャリアある看護師には、さらに「認定看護師」という資格取得を進め、ガン治療や救急外来、認知症など専門分野でのリーダーとなっています。



市の一般会計からの税金投入は20億円。このうち14億円は救急外来など採算がとれない医療部門を維持するための費用や病院建設時の借金の返済など…「市民病院」として運営していくために必要と法的に認められた経費なのです。
「市民病院は赤字、赤字…」とよく言われますが、いわゆる放漫経営の赤字とは別物なんですね。あとの6億円はもちろん減らすよう努力していただかなければなりません、この中には医師確保の費用も含まれるそうで、なかなか大変だと思います。皆さん、どうぞご理解を！！



令和4年12月議会の日程

日付	曜日	会議名	議題	備考
11月30日	水	本会議	議案・補正予算上程	 <p>②または③でのりこさん登壇予定</p> <p>詳しくは、 議会事務局にお問合せ下さい。 (☎65-2182)</p>
12月1日	木	本会議	一般質問 ①	
2日	金	本会議	// ②	
5日	月	本会議	// ③	
7日	水	厚生委員会	委員会審議/予算分科会	
8日	木	文教委員会	//	
9日	金	経済建設委員会	//	
12日	月	企画総務委員会	//	
15日	木	本会議	予算決算委員会	
21日	水	本会議	最終本会議/採決	

※議会テレビの放送チャリが地上デジタル「キャッチ11」に変更され見やすくなりました！

- ✓「のりこを呼んでください。おしゃべりの出前いたします！」
- ✓応援団へのカンパ大歓迎・・鈴木のりこ応援団 〒振替口座00870-1117202
応援団日より発行の資金になります。どうぞよろしく。
- ✓のりこホームページ ホットな情報を更新中。こちらへもお出かけを！！